



令和4年8月22日

各 位

会 社 名 株式会社D T S
代 表 者 名 代表取締役社長 北村 友朗
(コード番号：9682 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 浅見 伊佐夫
(TEL. 03-3948-5488)

米国 I T サービス企業 Partners Information Technology 社(Calance)の株式 5 1 %取得で 合意に関するお知らせ

当社は、米国 IT サービス企業 Partners Information Technology, Inc. (本社：米国・カリフォルニア州アナハイム、CEO：Amit Govil、以下「* Calance (カランス)」)の株式取得に関する株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

*米国においては、「Calance」のブランドで事業展開を行っています

記

1. 株式取得の理由

(1) 米国事業の拡大へ向けてのシナジー

Calance (カランス) は、ソリューション導入・メンテナンスの専用チームを編成し、その分野の高度な専門スキル保有者の IT Staffing (スタッフィング) と IT Services (サービス) に大きな強みを持っています。また、米国内での要員探索・選別を迅速に行う機能と、優良な顧客基盤も有しています。

以上の点から、D T S アメリカは、2017 年以降 Calance (カランス) と戦略的パートナーとしてアライアンスを組み、顧客のシステム構築対応に加え、ERP・SAP 導入対応等を協働で実施してきました。

今回の出資により、D T S は Calance (カランス) とより強固な連携を図り、米国事業を強化していきます。今後は、主要な顧客である金融機関のみならず、様々な業界に向けて DX 等のソリューション系ビジネスを展開していきます。また、親会社 Calance Software Pvt. Ltd. との連携もはかり、D T S の IT ビジネスの多様化やさらなる事業の拡大へも繋げていきます。

(2) DTSの中長期ビジョン「Vision2030」

DTSは、2022年4月より中長期ビジョンとして「Vision2030」を掲げ「期待を超える価値を提供するためにチャレンジし続ける企業」を目指しています。今後、IT市場が拡大するなか「Vision2030」では、M&Aを含めた未来への投資を重要課題のひとつと位置づけています。今回の株式取得もこれら取り組みの一環であり、特に今回の出資により米国におけるITビジネスのノウハウ取得は拡大する未来のIT市場に対応するものです。

2. Calance (カランス) の概要

(1) 会社名	商号 Partners Information Technology, Inc.	
(2) 住所	888 S Disneyland Drive, Suite 500, Anaheim, CA, 92802-1846 USA	
(3) 代表者	Chief Executive Officer Amit Govil	
(4) 事業内容	IT Staffing (スタッフイング)、IT Services (サービス)、ITソリューション導入支援事業 (SAP、SharePoint)、クラウドサービスやAIを活用したDX推進支援事業、業務アプリケーション開発事業	
(5) 設立年月日	2011年10月 インド・デリー本社 Calance Software Pvt.Ltd. の100%子会社として設立	
(6) 大株主及び持株比率	Calance Software Pvt.Ltd. 100%	
(7) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
(8) 決算期	12月期	
(9) 売上高	US\$ 34,978 千 ※	

※ 現地の会計基準に基づく2021年12月期の経営成績および財政状況となります。

3. 日程

取締役会決議日 令和4年7月29日
契約締結日 令和4年7月29日

4. 今後の見通し

本株式取得により2023年3月期は連結対象となりますが影響は軽微です。

以上